



# 「ぼくの わたしの すきな 本」



(出版社: 偕成社)

こんな本だよ

この本のお話は、ブラウンと言うかぞくがいました。そこには、男の子がいました。その男の子の名前はロイです。ロイは、少年たんでいある日おかし屋さんがぬすまれました。おまわりさんと少年たんでいはジョン アボット、という人がはんにんだとわかりました。さいしよ、おまわりさんは、ジョンの話を聞いたあとにはんにんは、ジョンじゃないと思いましたが、少年たんでいは、話を聞いたりジョンの赤ちゃんを見たりしてジョンがうそをついているとわかりました。

この本のこじがすきー!

わたしは、少年たんでいがどうやってジョンがはんにんだとわかったかでびっくりしたのでこの本がすきです。

本の名前 なまえ

少年探偵ブラウン「1」 しょうねんたんでい  
ご機嫌な赤ちゃん事件 ごきげんあか

本を書いた人 か

ドナルド・ソボル(作) さく / 花輪 莞爾(訳) やく

よみて読み手のすいり力も試されるよ！ ストーリーにちりばめられたヒントから、なぞがとけるかな？ 手がかりをもとに、なぞにいどんでいくロイの姿、おうえんしたくなるね！

